



**「イチバン最初！」で「イチバン多い！」**  
**アニメの「原点」と「今」があるまち 練馬区**  
～PR 冊子「アニメ・イチバンのまち 練馬区」を発行～

と き	11月1日（金）から配布開始
と ころ	区役所および区民事務所・図書館など区立施設で配布、区ホームページでも公開

練馬区は、区とアニメの深い関わり、またその魅力を区内外に発信するため、PR冊子「アニメ・イチバンのまち 練馬区」を発行した。

東映アニメーションや虫プロダクションなど、区内のアニメ関連会社の全面協力を得て、日本初の劇場用長編アニメ「白蛇伝」からはじまるアニメ年表を筆頭に、今もアニメ界の最前線で制作され続けているアニメ作品が多数紹介されている。

また、アニメを作る人物にも焦点をあて、「アルプスの少女ハイジ」のキャラクターデザインなどで知られる小田部洋一（こたべよういち）さんや、「NARUTO」など多数の作品に出演している声優の森久保祥太郎さんのインタビューも収録。

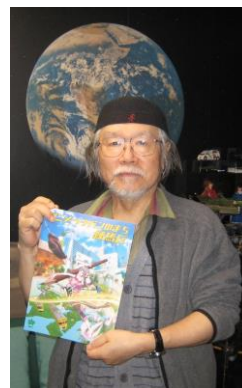
加えて、「アニメの原作も練馬発！」ということで、手塚治虫さん・石ノ森章太郎さん・ちばてつやさん・高橋留美子さんといった、練馬区ゆかりのマンガ家のみなさんの紹介ページも。その内の一人、名誉区民でもある松本零士さんは、完成した冊子を見て、「緑豊かな練馬区は、芸術に生きる人々が集まり、文化・芸術の花が開いた場所。今後も練馬区から魅力的な作品が生まれ、キャラクターの運動会が開催できるくらい盛り上がってほしい」と練馬区のアニメの今後の発展に期待を寄せた。

いまや世界に誇る文化となった日本のアニメの「原点」と「今」を感じることができる一冊となっている。

11月9日（土）・10日（日）には、としまえんでアニメの祭典「練馬アニメカーニバル 2013」も開催予定。本冊子も来場者に配布される。



東映アニメーション研究所出身で、有名作品の作画監督・キャラクターデザインを務める久保田誓さん描き下ろしの表紙には、練馬区役所、東映アニメーション等区内の風景が描かれており、「アニメ・イチバンのまち」をPR！



「アニメ・イチバンのまち 練馬区」を手にする松本零士氏

### 【アニメ・イチバンのまち 練馬区とは？】

練馬区は、日本初の劇場用長編アニメ「白蛇伝」や連続TVアニメ「鉄腕アトム」が「イチバン最初」に制作されたジャパンアニメーション発祥の地であり、現在はアニメ関連企業数が約90社と、区市町村単位で「イチバン多い」集積地となっている。

### 【PR冊子「アニメ・イチバンのまち 練馬区」概要】

- ・A4判フルカラー20ページ
- ・11月1日から配布される日本語版および概要版のほか、12月9日には英語版・中国語版を発行
- ・区ホームページにもPDF版を掲載
- ・区立施設のほか、都内のアニメ関連スポットでも随時配布予定

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課アニメ産業振興係 電話：03-5984-1276

【ホームページ】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/annai/animesangyo/oshirase/animecity.html>